ライオン新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」 の内容と評価

Felo Al



概要

ライオン株式会社は 2025 年 2 月 13 日、2025 年から 2027 年までの 3 ヵ年を対象とする新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を発表しました [2][11][26]。本計画は「収益力の強靭化」をテーマに掲げ、国内事業の収益構造改革と海外事業の成長加速を二本柱とし、利益ある成長による企業価値向上を目指すものです [8][9][25]。具体的な財務目標として、2027 年に EBITDA マージン 13%超、ROIC8~9%、EPS CAGR 11%超を掲げています [6][31][34]。この発表に対し、投資家からは好感され株価が上昇するなどの反応が見られました [51]。アナリストからは、収益性改善への期待から目標株価を引き上げる動きがある一方、レーティングは「中立」を維持する評価も見られます [56][60][61]。

詳細報告

新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」の概要

ライオン株式会社の新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」は、同社グループの長期経営戦略フレーム

「Vision2030」 (2030年に向けた経営ビジョン「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」) の第2段階と位置づけられています [25][36]。

- 策定日: 2025年2月13日[2][11][26]
- **計画期間**: 2025年1月1日~2027年12月31日(3年間) [2][30][32]
- テーマ:「収益力の強靭化」 [8][9][25]
- 基本方針:
 - 1. 国内事業の収益構造改革 [8][9][25]
 - 2. 海外事業の成長加速 [8][9][25]
 - 3. 事業ポートフォリオマネジメントの強化 [5][40][43]
- 重視する経営指標 (2027 年ターゲット) [6][31][34]:
 - EBITDA マージン: 13%超
 - ROIC (投下資本利益率): 8~9%
 - EPS CAGR (1株あたり当期利益の年平均成長率): 11%超
- 2027 年連結業績目標 [37][54]:
 - 売上高: 4500 億円 (2024 年計画比 9.0%増)
 - 事業利益: 400 億円 (同 51.9%増)
 - 営業利益: 400 億円 (同 40.9%増)
 - 当期利益: 290 億円 (同 36.8%増)
 - 基本 1 株あたり当期利益: 104.67 円 (同 36.8%増、CAGR11%超)

Vision2030実現に向けて

アジアを中心に習慣づくりを通じた社会価値・経済価値の創出 (企業価値の向上)





3rd STAGE (2028-2030)

より良い習慣づくりの拡大による アジアにおける成長加速

2nd STAGE (2025-2027)

収益力の強靭化

1st STAGE (2022-2024)

成長軌道化と新たな成長起点の創出

ReDesign

より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する

社会価値

生活者一人ひとりのQOL向上への貢献

・オーラルヘルスケア習慣:5億人 :5億人 ·清潔·衛生習慣

脱炭素社会・資源循環型社会への貢献

・石化由来のプラスチック使用率:70%以下

·ライフサイクル水使用量削減 :30%削減※

※対2017年比、売上高原単位

経済価値

持続的な収益性向上

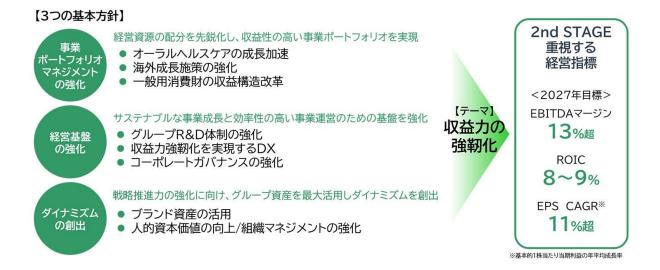
·EBITDA*マージン: 16%超 : 10~12% ·ROIC

海外の成長継続

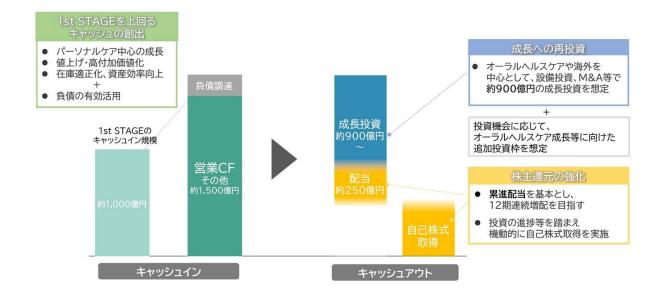
·海外売上高構成比 : 50%

※EBITDA:事業利益に減価償却費(使用権資産の減価償却費を除く)を合算したもの

収益力の強靭化に向けた3つの基本方針を掲げ、 企業価値向上にフォーカスした経営指標の達成を目指していく



1st STAGEを上回るキャッシュを獲得し、重点領域への成長投資と株主還元を強化



本計画では、今後3年間で収益力を高め、効率性を重視した経営を実践し、第3段階(3rd STAGE)での成長加速に向けた基盤を盤石にすることを目指しています[6][54]。

各観点からの分析と評価

成長性

本中期経営計画では、「収益力の強靭化」をテーマに、*利益ある成長の実現*が明確に打ち出されています [8][25][36]。国

内事業の収益構造改革と海外事業の成長加速がその両輪となります [8][9][25]。2027 年の連結業績目標として、売上高 4500 億円(24 年比 9.0%増)、事業利益 400 億円(同 51.9%増)などが設定されており、特に利益面での高い成長を目 指しています [37][54]。EPS CAGR(1 株あたりの最終利益の成長性)も 11%超という意欲的な目標です [6][34][35]。 2024 年 12 月期は 4 期ぶりの増収増益を達成しており [37][53]、一般用消費財部門の収益性改善が想定以上に進んでいる との評価もあります [60]。アナリストからは、24 年 12 月期の事業利益予想が上方修正されるなど、足元の業績改善は評価されています [60]。

投資家・アナリスト評価 (成長性):

- 新中計発表と 2024 年 12 月期の大幅増益は市場に好感され、株価は急伸しました [51]。
- QUICK企業価値研究所のアナリストは、一般用消費財部門の収益性改善が着実に進んでいる点を評価し、株価は引き続き上昇に向かうと予想しています [60]。同氏は、25年12月期予想連結 PER で過去の好調時の水準である28 倍程度の評価は可能としています[60]。
- 一方、米系大手証券は 2025 年 3 月 12 日付でレーティングを「中立(Equal-Weight)」に据え置き、目標株価を 1,900 円から 1,950 円へと小幅に引き上げており、成長性への期待は持ちつつも慎重な見方を示しています [56][61]。3 月 11 日時点のレーティングコンセンサスも「中立」水準でした [56][61]。

リスク

中期経営計画を着実に実行し成果に繋げることが、企業としての課題であると認識されています [67]。 経営体制としては、福田健吾取締役がリスク統括管理を担当し、グループ全体のリスクマネジメントを統括しています [41][62]。 同氏は中期経営計画の策定にも深く関与し、事業構造変革を牽引する役割を担っています [41][62]。 外部環境としては、サイバー攻撃の増加や IT 技術の進化に伴うセキュリティリスクが一般的に指摘されており、DX 推進と並行した対策が求められます [7]。 具体的な事業リスクや財務リスクに関する詳細な言及は限定的ですが、計画の実行力と市場環境の変化への対応が重要となります。

海外展開

海外事業の成長加速は、本中期経営計画の基本方針の柱の一つです [8][9][25]。アジアを中心に、「習慣づくり」を通じた社会価値および経済価値の創出を目指しています [25][36]。 具体的な動きとしては、2025 年 4 月にベトナムの持分法適用関連会社であったメラップライオン社の株式を追加取得し、完全子会社化しました [5][29][40]。これは、「事業ポートフォリオマネジメントの強化」および「海外成長施策の強化」の一環とされています [5][29][40]。 また、中国市場においては、2025 年から歯科ルート向けに高機能オーラルケアブランド「デント (DENT.)」を導入する計画です [37]。

経営体制・評価(海外展開):

- 取締役兼副社長執行役員の鈴木均氏は、海外子会社での豊富な経営経験を活かし、海外事業全般を管掌しています [41][62]。本中計においてもグローバルでのプレゼンス向上に向けた施策を推進しており、海外事業の成長が特に重要視されています [41][62]。
- 新任取締役候補の鈴木彩子氏は、研究開発とマーケティングの専門性を活かし、アジアを中心とした世界の人々の

より良い習慣づくりを牽引することが期待されています [41][62]。

- 社外取締役の白石隆氏は、アジア経済研究所長などを歴任し、アジア地域の政治・経済・社会に精通しており、アジアでの事業開発に対する貢献が期待されています [41][62]。
- メディアからは、ベトナム子会社の完全子会社化が新中計の基本方針に沿った動きとして報じられています [40]。 アナリストも海外部門の成長に期待を寄せています [60]。

人材戦略

「次世代へルスケアのリーディングカンパニーへ」という長期ビジョンの実現に向け、人材戦略も重要な要素となります。 具体的な施策として、口腔機能領域の研究員数を 30%増強する方針が示されています [37]。これはオーラルヘルスケアを中核事業と位置づける同社にとって、研究開発力の強化に直結します [65]。 経営層では、竹森征之社長がパーパスを起点とした経営を牽引し、経営変革と企業風土改革を推し進めています [4][41][62]。また、新任取締役候補の川西敬之氏は、DX を活用したマーケティングに関する専門性と新規事業開発のリーダーシップが期待されており、特にオーラルヘルスケア分野での新価値創造への貢献が見込まれています [28][41][62]。 社長メッセージからは、2025 年から始まるセカンドステージにおいて、従業員の様々な活動を正しい方向に導くために経営戦略を整えるとの意向が示されています [68]。

評価(人材戦略):

- 専門分野における人材強化(研究員増強)は具体的な動きとして評価できます。
- 経営陣のリーダーシップによる変革推進への期待は高いものの、全社的な人材育成プログラムやエンゲージメント 向上策に関する具体的な情報は、現時点では限定的です。

知財・無形資産戦略

知的財産や無形資産の活用も、持続的な成長と企業価値向上に不可欠です。 取締役兼上席執行役員の乘竹史智氏は、研究開発分野での高度な専門的知見に加え、IT・DX に関する先見性を活かし、研究・サプライチェーンの進化を通じた新しいビジネス価値の創出を推進しています [41][62]。 同氏は DX による業務改革やサプライチェーンの高度化も担当しています [41][62]。 また、上席執行役員で研究開発本部長の鈴木彩子氏(新任取締役候補)は、生活者研究知見の深化や新価値創造に向けたオープンイノベーションの加速を牽引しており、知的財産部の担当役員も兼務します [41][62]。

評価 (知財・無形資産戦略):

- DX 推進やオープンイノベーションによる無形資産(技術力、ブランド価値、顧客との関係性など)の強化を目指す方針は明確です。
- 担当役員を中心に研究開発や DX への注力がうかがえますが、具体的な知財ポートフォリオ戦略や無形資産への投資計画の詳細については、今後の情報開示が期待されます。

投資家・業界関係者・メディア・アナリストからの総合的な評価

- 市場の初期反応: 新中期経営計画の発表と同時に開示された 2024 年 12 月期の好調な決算は、市場からポジティブに受け止められ、翌営業日の株価は大幅に上昇しました [51]。
- アナリスト評価:
 - QUICK 企業価値研究所のアナリストは、一般用消費財部門の収益性改善を高く評価し、24 年 12 月期の事業 利益予想を上方修正、株価の先行きについても強気の見方を示しています [60]。
 - 一方、米系大手証券会社は、目標株価を若干引き上げたものの、レーティングは「中立」を維持しており、 今後の計画進捗を慎重に見守る姿勢がうかがえます [56][61]。2025 年 3 月 11 日時点でのアナリスト 7 人の レーティングコンセンサスも「中立」水準、目標株価コンセンサスは 1,914 円でした [56][61]。
- メディア報道: 週刊粧業などの業界メディアは、新中期経営計画の財務目標、海外戦略(特に中国での「デント」 ブランド導入)、研究開発体制の強化(口腔機能領域の研究員 30%増強)といった具体的なポイントを報じています [37][44][66]。ベトナム子会社の完全子会社化も、新中計の戦略に沿った動きとして注目されています [40][43][49]。
- **全般的な見方**: 「収益力の強靭化」というテーマと具体的な数値目標の設定は、市場関係者に一定の期待感を与えています。特に国内事業の立て直しと海外事業の成長加速が実現できるかどうかが、今後の評価を左右する重要なポイントとなります。

結論

ライオン株式会社の新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」は、「収益力の強靭化」を明確なテーマとし、国内事業の収益構造改革と海外事業の成長加速を通じて、2027年に向けた意欲的な財務目標の達成を目指すものです。市場からは、特に収益性改善への期待から好意的に受け止められており、株価も好反応を示しました。海外展開ではベトナム子会社の完全子会社化や中国市場での新ブランド導入など具体的な動きが見られ、人材戦略面では専門性の高い研究開発体制の強化が図られています。知的財産・無形資産戦略においてはDXやオープンイノベーションの推進が鍵となります。アナリスト評価は、足元の業績改善を評価しつつも、中長期的には計画の実行力と成果を慎重に見極めようとする姿勢がうかがえます。今後は、掲げられた戦略が如何にスピーディかつ効果的に実行され、持続的な成長と企業価値向上に結びつくかが注目されます。各戦略の具体的な進捗と成果に関する継続的な情報開示が、投資家や市場関係者の信頼をさらに高める上で重要となるでしょう。

- 1. 従業員エンゲージメント | 人材マネジメント 三井化学
- 2. ライオン、新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定
- 3. 売上減少も営業利益 9.5%増、収益性の改善が注目される見通し
- 4. 第2号議案 | 取締役 11 名選任の件 | ライオン株式会社 証券 ...
- 5. ライオン、ベトナムにおける持分法適用関連会社の株式追加 ...

- 6. 新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定 週刊粧業
- 7. サイバー防衛体制の強化のための新しいアプローチ「G-MDR ...
- 8. 経営戦略・中期経営計画 | 企業情報 | ライオン株式会社
- 9. ライオン、中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定
- **10**. 長期経営構想(Vision2030) マクニカホールディングス
- 11. IR ニュース | 投資家情報 | ライオン株式会社
- 12. 「グローバル展開」に力を入れる TBS、その戦略と『SASUKE ...
- 13. 中期経営計画「Vision20302ndSTAGE ...
- 14. 株式会社メンバーズとのウェブサイトの信頼性診断における ...
- 15. 社長メッセージ | 経営方針 コスモエネルギーホールディングス
- 16. 海外展開・海外戦略・ニュース一覧 週刊粧業
- 17. 経営戦略(中期経営計画) | 積水化学工業株式会社
- 18. 基本方針と定量目標 TBS ホールディングス
- 19. M&A を成功に導くビジネス DD (デューデリジェンス ... PwC
- 20. TNFD 提言に基づく開示 | 環境 | サステナビリティ 東急不動産 ...
- 21. 経営ビジョンと成長戦略 | 株式会社ブロードバンドセキュリティ
- **22.** 勝手にアナリストレポート Vol.1013: INFORICH (9338 TSE ...
- 23. グリーンボンド (第 35 回無担保普通社債) | ESG 経営 清水建設
- 24. 健康経営の取り組み | 社会 コスモエネルギーホールディングス
- 25. 経営戦略・中期経営計画 | 企業情報 | ライオン株式会社
- 26. Lion Announces Vision2030 2nd STAGE, its New Medium ...
- 27. Management Strategy · Medium Term Management Plan
- 28. 第2号議案 | 取締役 11 名選任の件 | ライオン株式会社 証券 ...
- 29. Japan"s Lion Corporation fully acquires Vietnam—based ...
- 30. ライオン、中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定
- 31. 新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定 粧業日報 ...
- **32**. ライオン(**4912**) 中期経営計画「Vision2030 2nd ...
- 33. Uzbekistan Vision 2030 Fund
- 34. 新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定 週刊粧業
- 35. ライオン、新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定
- 36. 経営戦略・中期経営計画 | 企業情報 | ライオン株式会社
- 37. ライオン、新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定 化粧品業界人必読!週刊粧業オンライン

- 38. 新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定 粧業日報 ...
- 39. 【4912】 ライオン | バリュートレンド 長期投資家のための IR 情報
- 40. ベトナム関連会社メラップライオンを完全子会社化 粧業日報 ...
- 41. 第2号議案 | 取締役 11 名選任の件 | ライオン株式会社 証券 ...
- 42. ライオンの企業情報 4912 / プライム / 化学
- 43. ライオン、ベトナムにおける持分法適用関連会社の株式追加 ...
- **44.** 週刊粧業 DECENCIA、高敏感ケア「つつむ」シリーズで α 世代にも ...
- 45. コーポレートガバナンス
- 46. ライオン、新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定
- 47. 経営戦略・中期経営計画 | 企業情報 | ライオン株式会社
- 48. ライオン、中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定
- 49. ライオン、ベトナムにおける持分法適用関連会社の株式追加 ...
- 50. IR ニュース | 投資家情報 | ライオン株式会社
- 51. ライオンが急伸、12月決算の大幅増益と新中期計画など好感
- 52. ライオン (4912) 一般用消費財部門の収益性改善が想定以上に進む ...
- 53. ライオン、2024年 12 月期は 4 期ぶりの増収増益 週刊粧業
- 54. 新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定 週刊粧業
- **55. IR** ニュース | 投資家情報 | ライオン株式会社
- 56. レーティング中立を据置き、目標株価 1950 円に引上げ(米系 ...
- 57. Champagne On Ice Delamere Manor
- 58. การเก็บภาษีย้อนหลัง คืออะไร? ทำอย่างไรไม่ให้โดน ภาษีย้อนหลัง
- 59.
- 60. ライオン(4912) 一般用消費財部門の収益性改善が想定以上に進む 株式マーケット | QUICK Money World -
- 61. 【アナリスト評価】 ライオン、レーティング中立を据置き、目標株価 1,950 円に引上げ(米系大手証券)(アイフィス株予報) Yahoo!ファイナンス
- 62. 第2号議案 | 取締役 11 名選任の件 | ライオン株式会社 証券 ...
- 63. ライオン、ベトナムにおける持分法適用関連会社の株式追加 ...
- 64. 経営戦略・中期経営計画 | 企業情報 | ライオン株式会社
- 65. ライオン竹森征之社長、「オーラルヘルスケア」を中核に…
- 66. ライオン、新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定
- 67. ライオンの企業情報 4912 / プライム / 化学
- 68. ライオン 竹森征之社長、2024 年は戦略をより明確化する 1 年に

- 69. スピーカー | 第8回サステナブル・ブランド国際会議 2024 東京 ...
- 70. 中外製薬株式会社
- 71. <u>ライオン、新中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」を策定</u>
- 72. peace_harmony_Orange Stuck on Maui Hawaiian Stickers